

グループ・団体名	沖縄リサイクル運動市民の会	代表者名	古我知 浩
所在地 TEL&FAX	〒 903-0805 那覇市首里鳥堀町 4-44-1 Tel:098- 886-3037 Fax:098-886-3001	担当者 及び連絡先	兼島 育子
グループ・団体の概要	結成（設立）：1983年 10月 会員数：120名 主な活動内容 廃棄物リサイクル、市民活動、環境教育などをテーマとしたシンポジウムや講演会、ワークショップ、イベント等の企画及び実施 グリーン購入促進事業（再生紙など再生商品、オーガニック商品の販売） 環境教育プロジェクト事業（小中学校、公民館への出前ワークショップ、総合学習アドバイザー） 自治体からの啓発事業・計画策定事業の受託	那覇市NPO活動支援センター技術支援ソフト事業受託などの市民活動促進事業や他のNPOの活動支援  今年度の予算 年間総予算 約 23000円 収入内訳：事業収入 23000円 支出内訳： 啓発イベント部門・・・2000円 グリーン購入部門・・・6000円 環境教育部門・・・5000円 自治体からの受託部門・・・7000円 事務管理費・・・3000円	

### プロジェクト名

## 環境教育プロジェクト「買い物ゲーム」

### プロジェクト概要

現在、当会は沖縄県内の小中学校で総合的学習の時間に活用できる、ゴミ問題に気づき、解決に向けてできることを提案していく「買い物ゲーム」というオリジナルプログラムを実施している。このプログラムを学校や子ども会、自治会、公民館など地域を連携し、県内各地で実施展開する。

買い物ゲームとは、会場に模擬店舗を設置し、カレーの材料を買い揃える疑似体験を通して、買い物に付随する容器包装などのごみの量、質、処理費、環境への影響に気づき、ゴミを減らすためのアイデアを実践するという参加体験型のプログラム。このプログラムを受けた子どもたちからは、「もっと社会に目を向けていきたい」という感想が寄せられ、広い視野を持つようになるきっかけとなっている。また、総合学習の課題としてゴミを取り上げ、年間カリキュラムにこのプロ

グラムを予め組み込んだ小学校もすでにあり、学校教育とNPOの連携が始まっている。

### 実施により期待できる効果

NPOと学校、地域住民とのパートナーシップを特色とした本活動により以下の3点の効果が期待できる。

1. 自然環境への効果 地域の自然環境に密着したプログラムを展開することで、身近な自然環境とライフスタイルとの関係に気づき、環境に配慮した行動に結びつく。
2. 教育環境への効果 学校での総合的学習の時間をサポートする仕組みをつくる。
3. 社会環境への効果 地域の課題に取り組みきっかけをつくる。課題をもとにグループと個人が出会う場と、ボランティア参加の仕組みづくりをする。

### 1回あたりの対応可能人数・時間及び必要経費

20名～50名	約90分	40,000円	* 会場で2回以上実施は経費相談します。 * 離島などは旅費別途かかります。
20名以下	約90分	30,000円	

### プロジェクト実施におけるタイムスケジュール(案)

調整（日程及び人数）：14日前までに

事前学習必要の有無：有（小学校での実施時期は、4年のゴミ学習でクリーンセンター等の見学体験後に行なっている。自分たちの出したごみがどのように処理されているかの事前学習がある方が参加体験学習がより深まる）

実施後のフォロー：ふりかえりシートの記入により、課題を整理してもらい、当会のホームページにおいて、実施の様子を掲示、プログラム中に抽出されたアイデア、ふりかえりシートの感想を公表する。また、那覇市内では2週間のゴミチェックシートを配布。パネばかりのレンタルも行ない、各家庭でのゴミ計量による減量チャレンジ活動の実践をしてもらっている。